

TTC 定例山行実施記録

2016年1月12日 HM

山行名	愛鷹連峰 越前岳新年山行 [1,504m/静岡県]			
実施日	2016年1月9日(土) マイクロバス利用 ドライバー IM			
天候/参加人員	天候 : 晴れ レベル : ★☆ 参加14名 (男性7名/女性7名)			
パーティースタッフ	CL/計画 : SL : 会計 : 救護 : 写真 : スタッフ名削除			
参加メンバー	A班 : (班長)、 B班 : (班長)、 C班 : (班長)、 参加者氏名削除			
費用 4,900円/人	◆集金 : 68,600円 (@4,900×14人) ◆支出 : 68,600円 [支出内訳] ・マイクロバス費用 : ¥29,268 ・ドライバー謝礼 : ¥18,000 ・高速料金 (東名厚木~裾野 : 御殿場~厚木) : 2040+1710=¥3,750 ・スタッドレスタイヤ代 : ¥3,240 ・軽油代 : ¥4,050 {@81×(200+待機50)/5} ・入浴料 : ¥9,100 (700円×13人分)10人以上で一人分無料となったため ・カンパ金 : ¥1192 ※新年会の残金68円も加え、合計1260円をカンパ金とする。			
所用時間		歩行	休憩	行動
	ガイドブック	3:45	—	—
	計画	4:25	1:20	5:45
	実行	3:58	1:12	5:10
実行コースタイム記録				
0:40 (休 0:05) ヨーカ堂前====松田バス停====駒門PA====裾野IC====愛鷹山神社登山口駐車場-----愛鷹山荘 6:28 6:56 7:15~7:26 7:30 7:46~8:10 8:50 0:06 0:34 1:15 (休 0:05) 1:03 (休 0:10) 0:40 -----富士見峠-----富士見台-----越前岳頂上-----馬の背-----十里木越前岳登山口= 8:56~9:06 9:40~9:45 11:00~11:35 (昼食) 12:38~12:40 13:20~13:40 =====御胎内温泉=====御殿場IC====厚木IC====ヨーカ堂前====レンブラントホテル 14:00~16:35 17:08 17:50 18:00 18:10				
概要・特記事項・反省事項等				

朝の天気は快晴で雲ひとつない絶好の登山日和だった。それぞれのピックアップ場所を経由し、ヨーカ堂前をほぼ予定通りに出発した。駒門PAでトイレ休憩を取り、裾野ICから越前岳登山口バス停を目指した。スムーズに走ることができたので予定より30分以上早く到着することができた。

OKさんに準備体操をリードしていただき、8:10に登山開始となった。年末年始で体がなまっていることを考え、ゆっくり歩くことを心掛けた。出発する前はかなりの寒さで皆着込んでいたが、歩き始めると次第に体が温まり、20分後に脱ぎタイムを取った。

富士見峠を過ぎると木々の枝の間からは富士山がくっきりと全景を見せ、下りの景色が楽しみになった。暖冬の影響と思われるが、今年の富士山の雪はかなり少ないと感じた。

富士見台には、「ここから見える富士山が昔の50銭銅貨に描かれていた。」との看板があった。しかし、残念なことに富士山には雲がかかり、頂上の一部分しか見られなくなってしまった。その様子に、「歌の通りだね。」という声が聞かれた。

越前岳頂上に着き昼食を取ったが、さすがに寒さが身に沁み、食べ終わり次第下山することとした。富士山は雲ですっかり隠れてしまっていたが、雪に輝く南アルプスは遠くに臨むことができた。残念だったのは「あれは聖岳らしい。」という声が挙がったが、それ以外の山の名前がわからなかったことである。

下山を開始し、馬の背を過ぎるころには眼下に雄大な景色が広がっていた。富士演習場やゴルフ場など富士山の裾野を楽しみながら十里木越前岳登山口まで下った。これで、富士山を仰ぐことができれば申し分なかったのだが。下山後、靴の泥を落とし、マイクロバスで御胎内温泉に向かった。

計画より1時間10分も早く温泉に到着できたので、ゆっくり温泉につかり、のんびりおしゃべりを楽しんで計画された時間に温泉を後にした(なんと2時間35分も温泉で過ごしたことに)。東名高速までの道路が渋滞していたり、「大井松田方面事故渋滞4キロ10分」という表示があったりしたが、それほど影響はなく、予定より10分遅れで新年会会場のレンブラントホテルに着くことができた。IMさんにマイクロバスをホテル正面に横付けしていただき、大変ありがたかった。

新年会には、山行参加者14名中13名、新年会のみ参加者4名と合わせて17名(男11女6)に参加していただいた。飲み放題付き3996円(4000円徴収)で中華料理とたくさんのお酒を味わった。

歩いた歩数は、万歩計で8~9000歩という人と、12000歩という人もいてはっきりしないが、それにしても歩き足りない感は否めない。相当ゆっくり歩いたのにも関わらず時間的には余裕があったので、黒岳を経由することもできたのではと思った。特に今回はアイゼンを装着する必要もなく、スムーズに歩くことができたことが時間短縮につながったと言える。

皆様のご協力のおかげで、怪我もなく無事に山行を終えることができたことを感謝します。ありがとうございました。